平成24年度当初予算　予算要求シート

整理番号	38 － 030	マスタープラン 3つの挑戦	子育て	マスタープラン 施策番号	3 － 4 － － －	局・課名	教育委員会事務局学校教育部生徒指導課
区分	新規・拡充・重点 －						

（単位　千円）

事業名	スクールカウンセラー配置事業
関連事業	教育委員会事務局 スクールソーシャルワーカー活用事業 教育委員会事務局 スクールサポートチーム派遣事業 教育委員会事務局 生徒指導支援事業

	平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
事業費	67,308	68,347	68,347
事業期間	H7 ～ H	全体事業費	

事業目的

児童生徒、保護者及び教職員が、臨床心理に関して高度な専門的知識及び経験を有する「スクールカウンセラー」の相談を受けることができる体制を整備し、児童生徒のいじめ、不登校、問題行動等の早期発見・早期解決に向け、適切な対応をするとともに、心の健康を維持できるようにする。

今年度要求のポイント

相談人数が減少しておらず、保護者のカウンセリングなど配置校以外からの派遣要請も多いため、継続配置・緊急対応を行う。

事業内容

・13小学校、全中学校、高等学校に週1回スクールカウンセラーを配置し、児童生徒、保護者、教職員に対するカウンセリングを行う。未配置の小学校については、配置校から派遣し活用する。
・スーパーバイザー(SV)を配置し、スクールカウンセラーと連携するとともに緊急時には集中的に対応する。
・アドバイザーは、専門家の立場から事業全体に対し指導・助言を行う。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
報酬	62,608	62,608	
報酬(SV・緊急対応)	1,274	1,274	5,200×245時間
通勤費	3,990	3,990	2,000×35回×57人
出張旅費	114	114	2,000×5回、1,300×80回
研修講師・アドバイザー謝礼金	161	161	23,000×2回×1人、23,000×5回×1人
その他	200	200	
合計	68,347	68,347	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過(～23年度)】
・H7年度から事業実施
・H23年度は、13小学校、43中学校、1高等学校に年間35回配置　緊急対応の体制づくり

【24年度】
・継続配置による効果的な活用と相談体制の確立
・関係機関との連携強化

【今後(25年度～)】
・配置校数の拡充
・関係機関との連携強化

その他　特記事項